

昭和の賑わいを求めて

風早レトロタウン構想

策定

地域の宝を活かした北条の活性化

風早レトロタウン構想とは、北条に昭和のころの賑わいを求めていこうと、地域住民、関係団体、行政が協働して鹿島や中世の豪族・河野氏など「地域の宝」の魅力を引き出し活用することで、一人一人が笑顔で暮らせる活気ある地域を目指すものです。3つの視点に基づき、約10年間で各取り組みを進めていきます。

3つの視点

- ① 地域の宝の活かし方
- ② 構想の実現に向け、地域の宝を3つの視点で活かします。
- ③ 再生Ⅱかつての輝きを失った「地域の宝」をよみがえらせます
- ④ 継承Ⅱ先人から受け継がれて

進め方

- ① 2つのエリアと
- ② 3つのステップ

鹿島ならびにJR北条駅前通り周辺を「中核エリア」、その他の地域を「広域エリア」とし、再生・継承・創造に基づき取り組みを3つのステップで進めます。



- ステップ1 鹿島の活性化
- ステップ2 鹿島と連携したJR北条駅前通り周辺の活性化
- ステップ3 北条地域の活性化

主な取り組み

- ① 日曜市の開催
- ② 地域交流拠点の場づくり
- ③ 野生鹿対策
- ④ 森林の維持・管理など

- ① 鹿島博物館展示館の整備
- ② 自然体験学習会の開催
- ③ 野生鹿対策
- ④ 森林の維持・管理など

- ① 河野氏の顕彰
- ② 高縄山の環境保全
- ③ ダンジリを活用したイベント
- ④ 新たな名所づくりなど

環境問題を楽しく学んでもらおうと、まつやま環境フェアが3月24日、総合コミュニティセンターで開催されました。会場には、ごみ分別体験コーナーや自然のものを活かしたクラフト作り、粗大ごみをリサイクルした家具の販売など16のコーナーが設けられ、訪れた大勢の親子連れらはごみを分別するクイズに挑戦したり、たこ・エコバッグなどを作ったりして、身近なエコ



写真左から、宇都宮 海遥さん、木村 帆乃加さん(いずれも雄郡小4年)

環境フェアでエコ学ぶ

自然のものを活かして、かわいい、自分だけの写真立てを作ることができました。について考えていました。

「まちごと省エネ×松山」啓発エコ川柳最優秀賞決定！
小さい子節電しているええ子(ECO)やな 鷲谷 桃果さん
お問い合わせは、環境事業推進課 ☎ 948 6434・☎ 934 1861へ

「おもてなし日本一のまち」を宣言!!



▲宣言する野志市長

▶懸垂幕が掲げられた市役所本庁舎

平成26年の瀬戸内海国立公園指定80周年や道後温泉本館建設120周年、四国八十八ヶ所霊場開創1200年を控え、官民一体で観光客の歓迎ムードを醸成しようと3月25日、野志市長が「おもてなし日本一のまち」を宣言し、市役所本庁舎に懸垂幕を掲げました。今後は「おもてなし

①温泉お城お遍路②物語③つくり④もし(方言)と笑顔⑤き(子規・四季・漱石)をキーワードに、松山商工会議所などととも松山全体でおもてなし力を向上させる取り組みにつなげていきます。

お問い合わせは、観光・国際交流課 ☎ 948 6558・☎ 943 9001へ

障がい者相談窓口の変更

障がい者総合相談窓口が、市総合福祉センター1階から市役所別館1階福祉総合窓口内に移動しました。
【開設日時】月々金曜日(祝日および12月29日、1月3日を除く)
【相談先】 ☎ 943 6307・☎ 943 6688



福祉総合窓口

お問い合わせは、障がい福祉課 ☎ 948 6353・☎ 932 7553へ

募集 美しい街並みと賑わい創出事業補助金

官民連携によるまちづくりを目指し、景観形成や観光・地域振興などの活動に対し補助金を支給します。また事業促進のため、寄付金を募集します。ご協力ください。
【対象】NPO法人、民間事業者など
【内容】市の定める計画対象区域内の歴史的建造物の保全・改修、ファサード(道路に面した壁面)・賑わい創出施設・回遊性を高める施設の整備



景観整備された街並み

お問い合わせは、都市デザイン課 ☎ 948 6466・☎ 934 1807へ

富士章受章者が市長表敬

ボーイスカウト富士章を受章した(写真右から)田窪輝さん、福島亮太さん、渡部晃さんが3月22日に野志市長を表敬訪問しました。ボーイスカウトの最高位である「富士章」の受章で培ってきたリーダーシップや奉仕の精神をこれからの社会に生かしてください」と応じました。



市政スポット



交通安全用品を贈呈

新入学児童に交通安全に関心を持ってもらい、児童の交通事故防止をを図ろうと3月13日、市役所でランドセルカバーと集団登校旗の贈呈式が行われました。代表で受け取った佐伯環太くんは「交通ルールを守り、学校に通います」と元気に誓いました。